

特定看護師通信

Vol.5

2025年7月25日

〇月×日

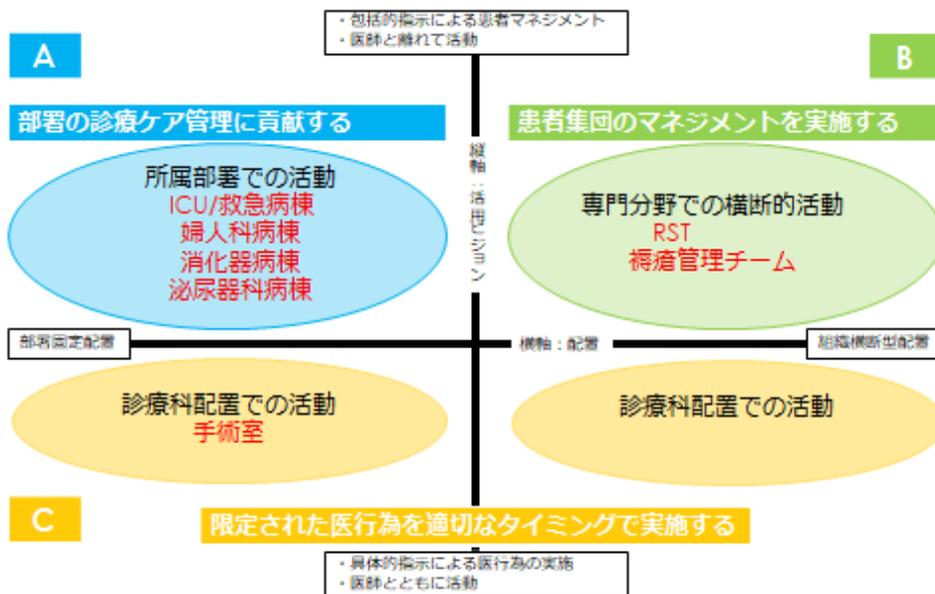
～新たな特定看護師の紹介と実践拡大のご案内～

日頃から看護師特定行為に関してご理解・ご協力をいただきありがとうございます。
今年度、新たに2名の特定看護師が誕生し、院内で活躍している特定看護師は、12名となりました。また、4月に7W病棟へ特定看護師が異動となり、手術室を含めた6部署で特定行為を実施しています。

新たな特定看護師と実施可能な特定行為

5W病棟	9W病棟
➤ 創部ドレーンの抜去	➤ 中心静脈カテーテルの抜去

特定看護師の活用・配置の分類



🔊 褥瘡管理チームの一環で、特定行為を実施します

このたび、皮膚・排泄ケア特定認定看護師の さんが、「褥瘡又は慢性創傷に治療における血流のない壊死組織の除去」を組織横断的に実施することとなりました。この行為は、創傷の治癒を促進し感染リスクを低下させる目的で行われるものであり、医師の包括指示のもと、安全に配慮して実施します。当院では、本来部署に所属し、部署内で実施可能な特定行為を実施するAの活動体制が一般的です。今回、Bの活動体制としてチームに所属し、部署を離れて組織横断的に特定行為を実施します。基本的に実施責任医師は、形成外科医となりますが、主治医にも状況を報告し、連携しながら実施します。

□ 実施について

私が実施します

- ・ 実施者：皮膚・排泄ケア特定認定看護師
- ・ 対象者：形成外科医から特定行為実施許可の指示のある患者
- ・ 内 容：血流が認められない壊死組織の観察及び除去
- ・ 活動日：第2・4火曜日と第3水曜日
- ・ 連 絡：PHSなどは認定看護師活動日表を参照

※実施に関しては、医師との連携・確認を行いながら、安全に配慮して実施します

● 実践例の紹介 左大転子部の褥瘡（6.0×3.5cm）

手順書の対象患者であり、病状の範囲を満たすため、壊死組織の除去を行った



DESIGN-R2020 で
DUe1S8i0G6N3p0 18点



疼痛・出血などに
注意して実施



中心部の壊死組織を除去し
D3e3S8i0G5N3p0 19点

● ご不明点がありましたら

ご質問などございましたら、遠慮なく皮膚・排泄ケア特定認定看護師か特定行為担当までお声かけください。皆さまのご理解とご協力を、どうぞよろしくお願い申し上げます。